

参加者  
募集中

## 鵜殿のヨシ原観察会

鵜殿は淀川の高槻市南東部(30.0～32.5km)に見られる近畿最大級のヨシ原です。都会の中にある広大な緑のオアシスとして人々に癒しをあたえる場所であるとともに、西日本ではこの場所でしか見ることのできない絶滅きぐ植物である「トネハナヤスリ」が生息するなど学術的にも貴重な生態系として知られています。このヨシ原には、ヨシ、オギ、セイタカヨシなどの大型湿生植物群落が成立し、多様な動植物が生息しています。初春に行われるヨシ原焼きは有名で多くの観光客で賑わっています。

またここで生育するヨシは日本の古典音楽である雅楽に用いられる笛の「篳篥(ひちりき)」の蘆舌(ろぜつ)といわれるリード部分に活用され、良質な楽器の素材として愛用されつづけ長年にわたって雅楽を支えてきました。

5月、ヨシは3m近くに成長します。水路に水が流れ、ヨシの葉が風に揺れています。オオヨシキリの鳴き声がいたる所で聞かれます。堤防ではツバメが行きかう姿がよく見られます。生活の身近にある貴重な自然を楽しみませんか。

- 
- 【日 時】 2008年5月31日(土) 10:00～15:00
  - 【場 所】 鵜殿のヨシ原(大阪府高槻市、淀川河川敷)
  - 【集合場所】 9:30 阪急京都線「上牧駅」改札口 準急及び普通列車が停車
  - 【参加費】 500円(保険代)
  - 【参加対象】 一般市民(小学生以下は保護者同伴)
  - 【講師】 小山弘道氏 鵜殿ヨシ原研究所所長として32年間鵜殿の保全を行う。
  - 【持ち物】 飲み物、昼食、帽子、雨具、筆記具。有ればカメラ、双眼鏡など。
  - 【当日連絡先】 090-9160-5980(橋本)
  - 【主催】 鵜殿クラブ
  - 【申込み先】 NPO法人グリーンコンシューマー大阪ネットワーク  
FAX: 06-6462-2775 e-mail: gcon-osaka@onp.or.jp

申込みの締切は5月25日(日)です。

雨天決行です。ただし、見学時間短縮等の調整をさせていただく場合があります。

